

# くろゆり通信



第98号 平成24年2月発行  
 発行者 国土交通省中部地方整備局  
 天竜川上流河川事務所  
 小渋川砂防出張所  
 小渋川支部安全協議会

今回のくろゆり通信ではタイ王国から帰国したポンプ車の話題と工事現場の状況をお伝えします

## 2月2日、排水ポンプ車が伊那谷に帰ってきました

国際緊急援助隊として初の海外での排水作業に挑んだポンプ車は計10台(うち、当事務所保有が2台)排水作業は3班体制で行われ、国土交通省職員がポンプの運営・運転管理・技術的指導・助言等を担当し、同じく派遣された外務省、JICA、民間企業職員や現地の作業員とともに計7箇所での作業にあたり、11/19～12/20までの32日間で約810万m<sup>3</sup>の排水を実施し、工場の早期再開等に向け活躍

立派に国際貢献を果たしたその車体には、タイ語でマジック書きされた操作説明がのこるなどこの経験をしっかりと体にきざみ、2月2日、無事、伊那谷へと帰還しました



工業団地浸水状況 (アユタヤ県)

排水箇所と排水実績

箇所	期間	推定排水量
① ロジアナ工業団地	11/19～11/27 (9日間)	約230万m <sup>3</sup> (25m プール約6,400杯分)
② バンカディ工業団地及び周辺住宅地	11/26～12/8 (13日間)	約250万m <sup>3</sup> (25m プール約6,900杯分)
③ アジア工科大学院	11/29～12/8 (10日間)	約40万m <sup>3</sup> (25m プール約1,100杯分)
④ ナフコン工業団地	11/30～12/8 (9日間)	約50万m <sup>3</sup> (25m プール約1,400杯分)
⑤ プライバーン町住宅地	12/8～12/14 (7日間)	約40万m <sup>3</sup> (25m プール約1,100杯分)
⑥ ラックホック地区 (ランシット大学及び周辺住宅地)	12/9～12/17 (9日間)	約30万m <sup>3</sup> (25m プール約800杯分)
⑦ サイノイ村住宅地	12/14～12/20 (7日間)	約170万m <sup>3</sup> (25m プール約4,700杯分)



排水状況(夜間も実施→)



国交省職員による現地作業員への技術指導 (←排水ポンプにタイ語で記載した操作説明)



11/19排水ポンプ設置前



1.5m 低下 11/25排水完了

ロジアナ工業団地での水位低下



ポンプ車の横断幕



バンコク到着記念式典 (ヨヌット副首相からのご挨拶)



パトカーの誘導によりアユタヤ県に向かう排水ポンプ車(後ろは旧国会議事堂)



排水作業を見学に来ていた地元の子供たち



作業に携わった仲間たち

## 工事紹介



株式会社 早野組 現場代理人 高根 信夫



小渋川本川の釜沢地区において、壊れた床固工の修復工事を行っています。

一昨年の3月より行ってきた当工事ですが、幾度の出水を乗り越え、残るところあとわずかになり、現在コンクリート打設が最盛期を迎えています

地元の皆様には長期にわたり大変ご迷惑をおかけいたしました。最後まで安全第一に勤めますので、引き続きご理解ご協力の程、宜しくお願いいたします



H22.3着工前



H23.5出水時



右岸側: 現在鋭意施工中



右岸側施工完了H22.12